

## 江古田小校長室便り 「温故創新」

H30(2018)・0123 NO80

校長 伊波喜一

室内の 乾燥防ぐ 洗濯の ぶら下がりおり 大寒の夜に

このところ、乾燥が続いています。湿度が50%を切っていました。就寝時には、洗濯物の室内干しにお世話になっています。

19日に緑野中・緑野小・北原小合同の研究発表会「未来社会を見据えた『未来の学び』の創造」がありました。ICT機器のイノベーションを上手に取り入れることで、個々の状況に応じた多様な学習が出来ることを証明していました。ツールの特性を活かしていけば、キャリア選択の幅や可能性の枠が広がるのが、実感できました。面白いと思ったのは、ICTに加えて学校図書館や外部人材活用も、平行して活用しているところです。つまり、本とICTと人を話し合いのツール（ここでは条件と訳す）として活用しているのです。そのためには、自分はどう考えるのかが問われます。自らの考えを持たずして、主体的に生きることは出来ないからです。

筆者の5年日記を読み返してみると、鮮明に思い出せる事があります。まさに今取り組んでいることの原型です。メモを寝かしておくと発酵するものが出てきます。それが考えの基盤となるようです。